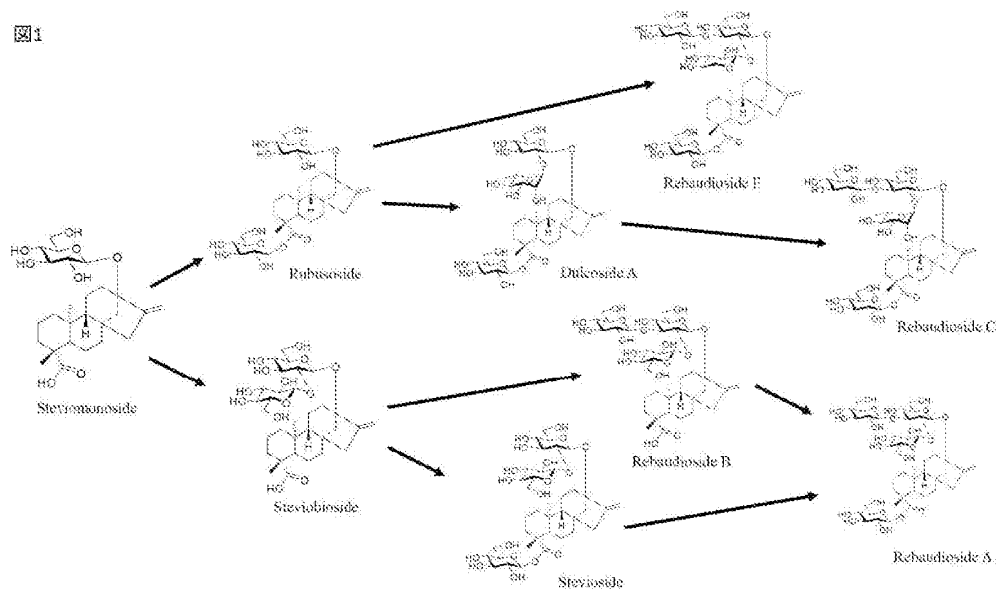


【図1】



【図2】

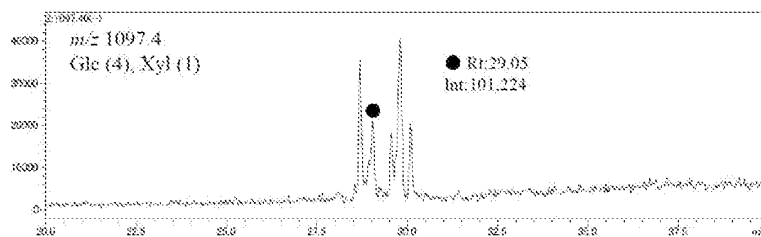


図2：新規ステビア植物体（開発品種A）のm/z1097.4の選択イオンクロマトグラム

【図3】

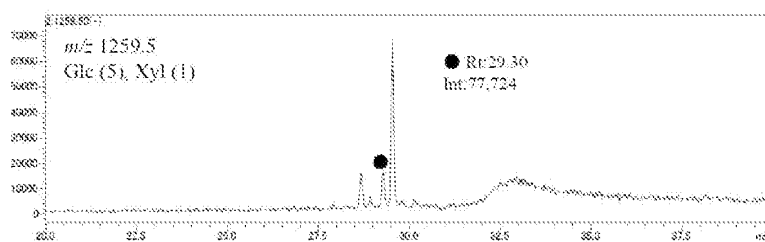


図3：新規ステビア植物体（開発品種A）のm/z1259.5の選択イオンクロマトグラム

【図4】

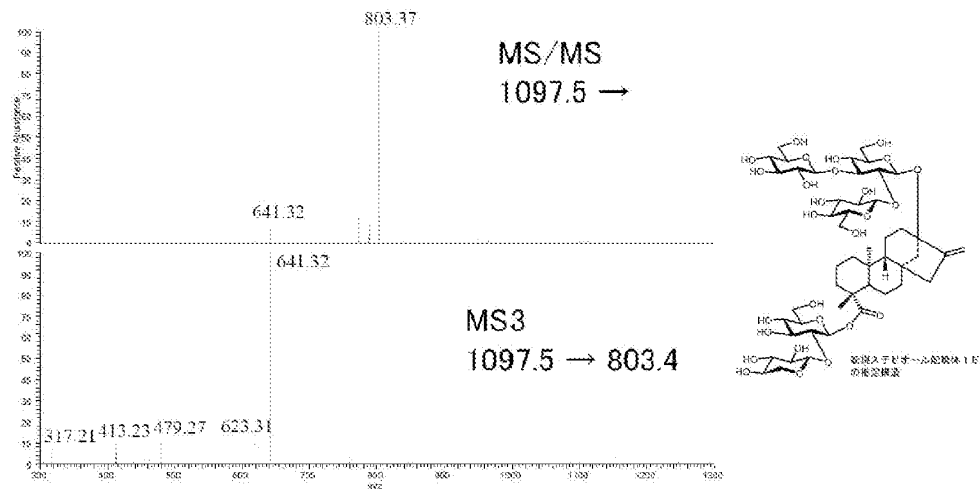


図4：新規ステビオール配糖体 1 E (m/z 1097.4, Rt:29.05に相当する) のMS /MSおよびMS 3断片化マススペクトル

【図5】

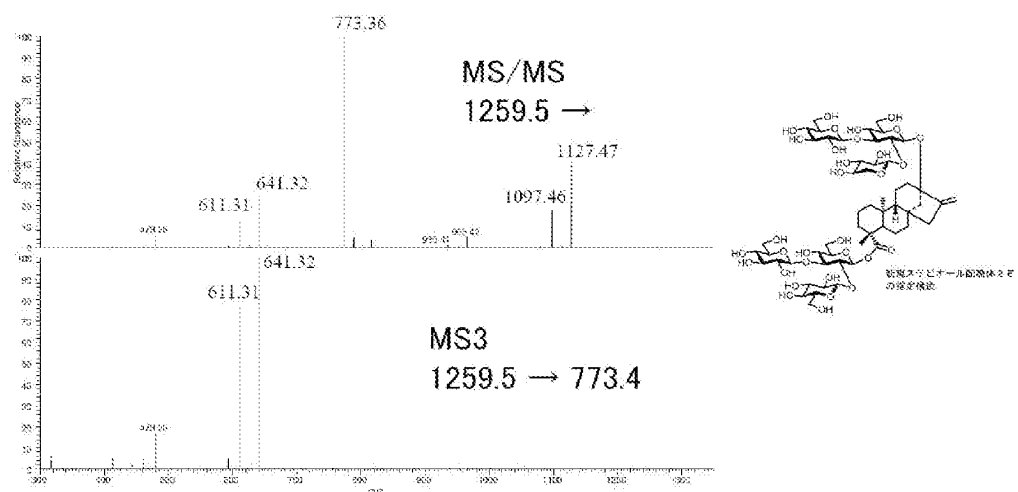
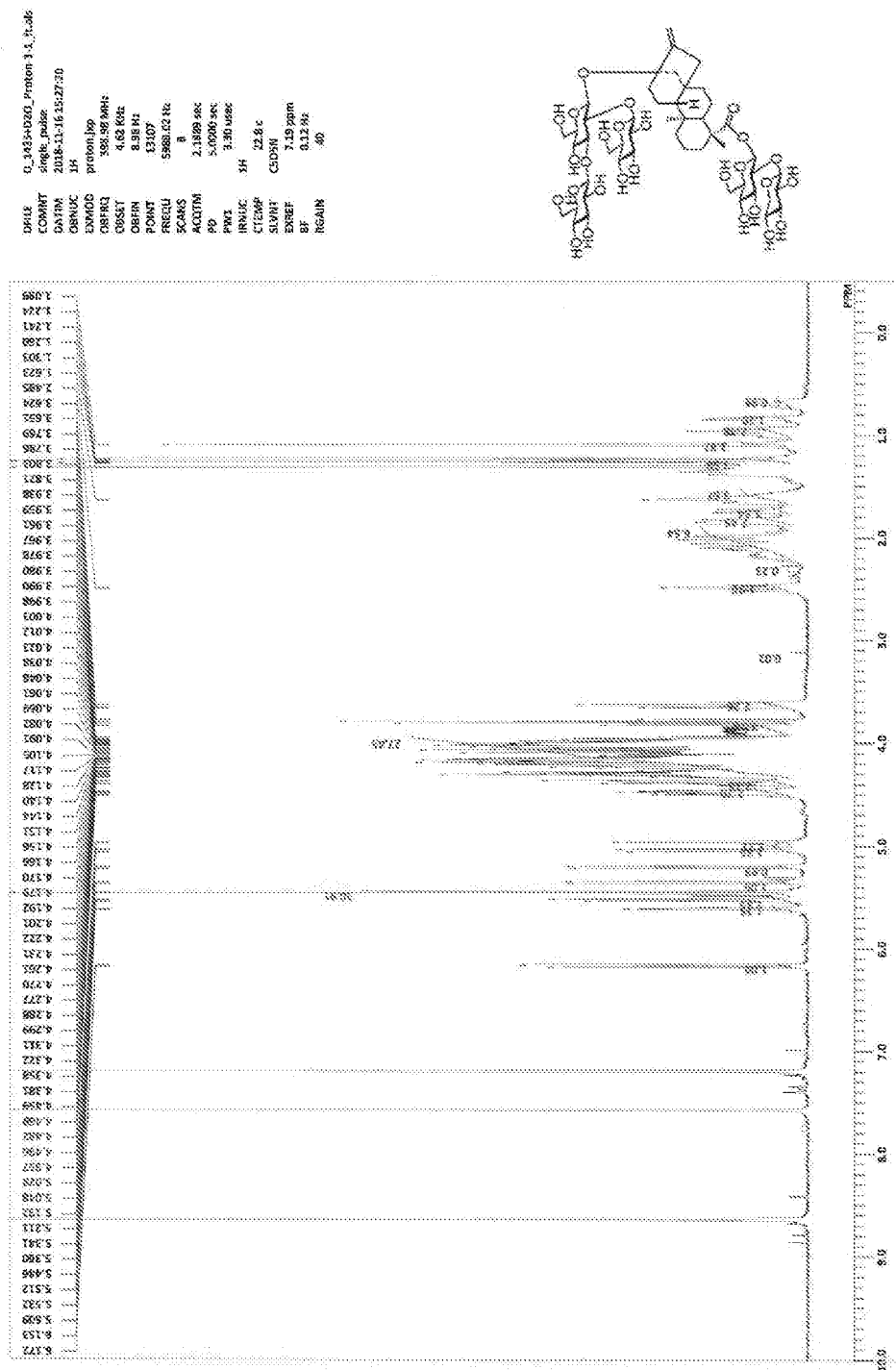


図5：新規ステビオール配糖体 2 E (m/z 1259.5, Rt:29.68に相当する) のMS /MSおよびMS 3断片化マススペクトル

[図6]

図6：化合物15の¹H-NMRスペクトル (400MHz, Pyrr-d5)

[図7]

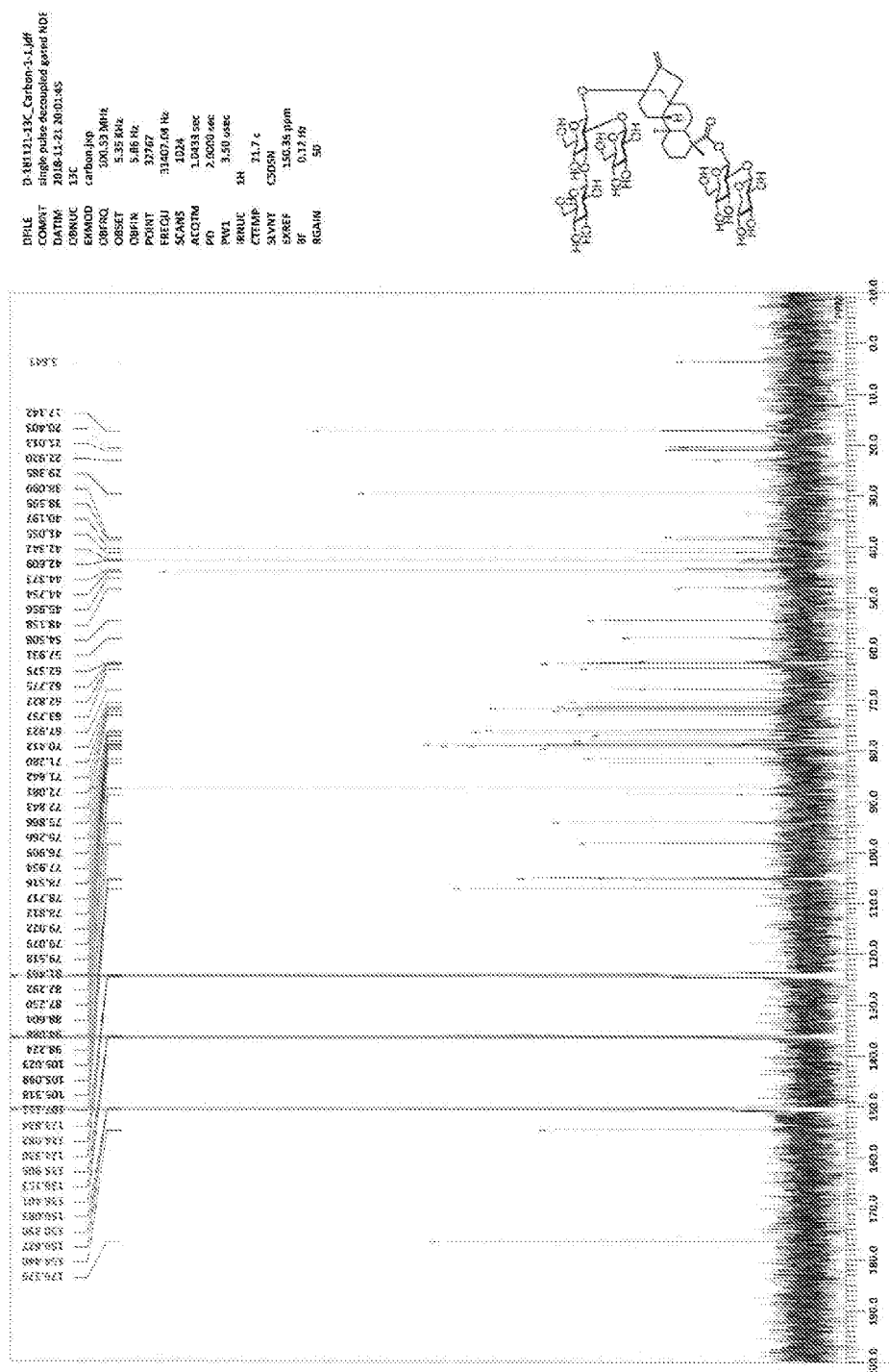
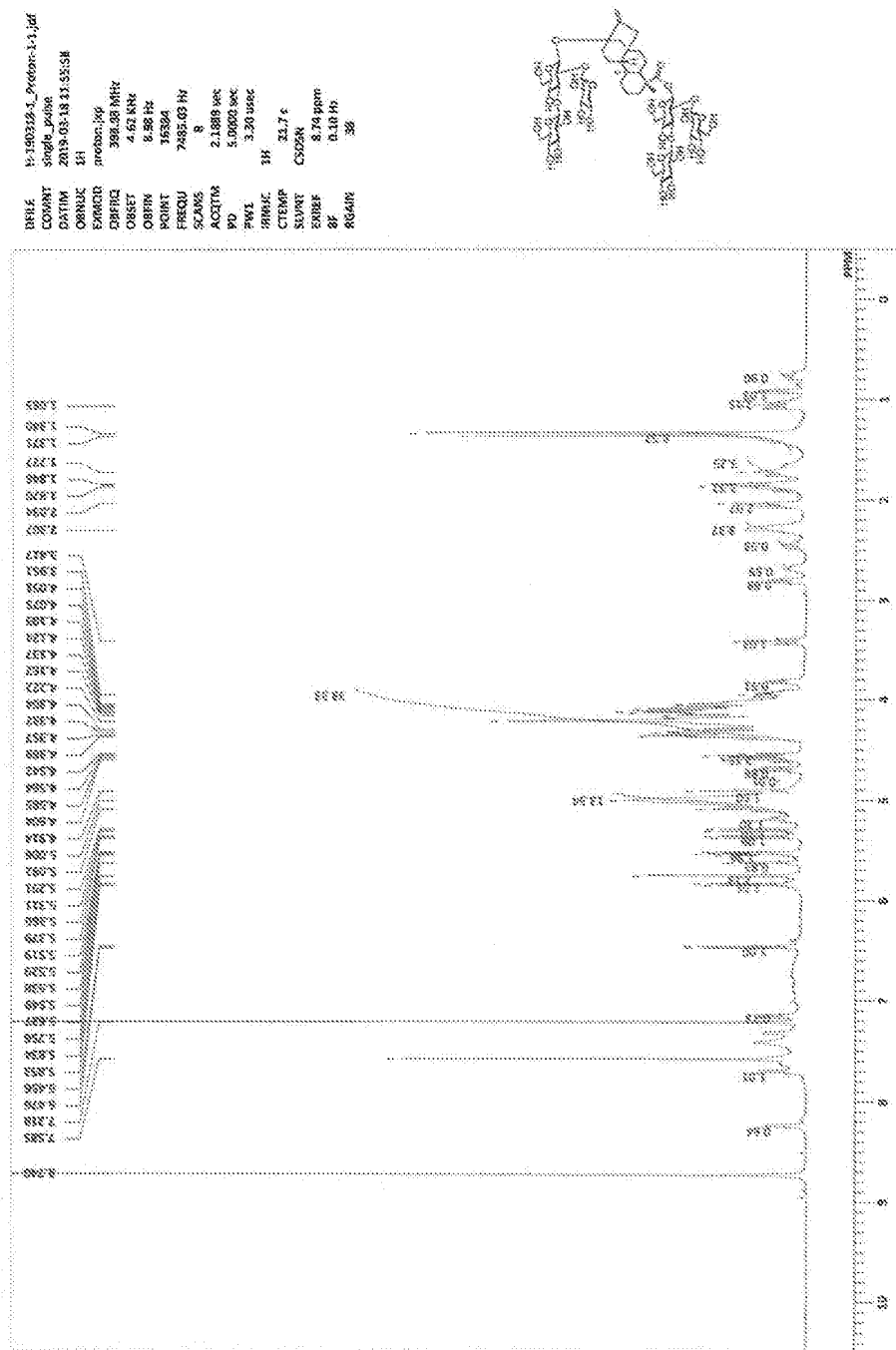
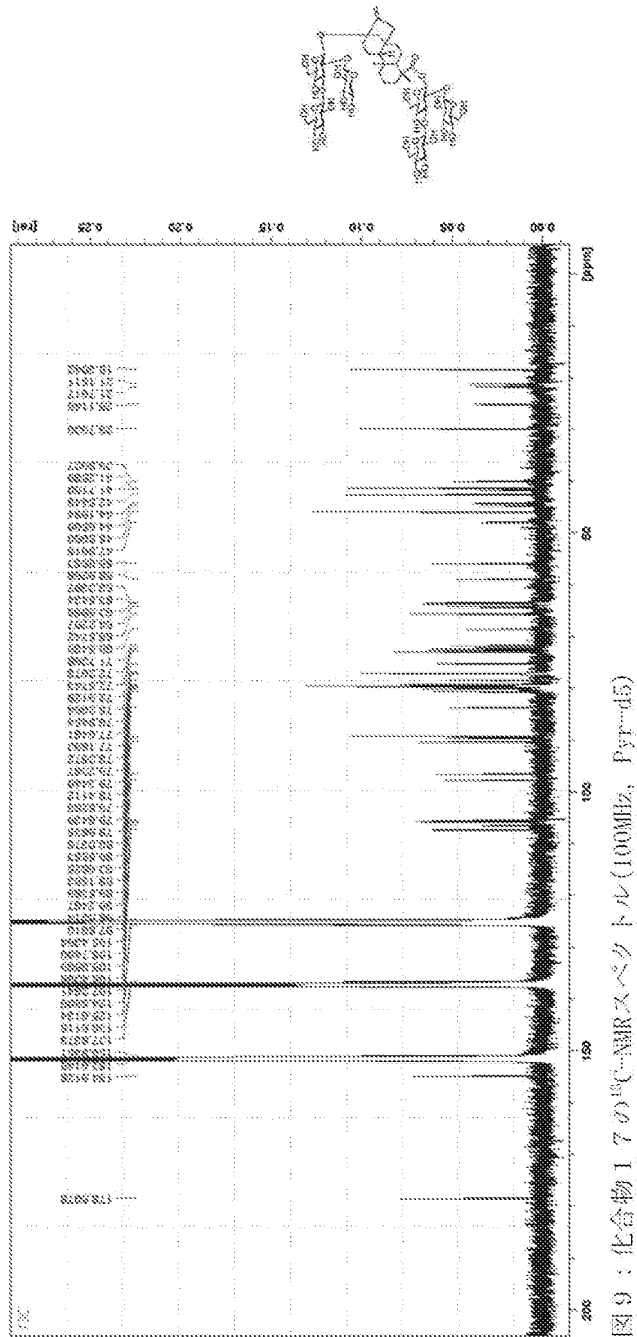


図7: 化合物15の ^{13}C -NMRスペクトル (100MHz, Pyr-d_5)

[図8]

図8：化合物17の¹H-NMRスペクトル(400MHz, Pyr-d5)

【図9】



[図10]

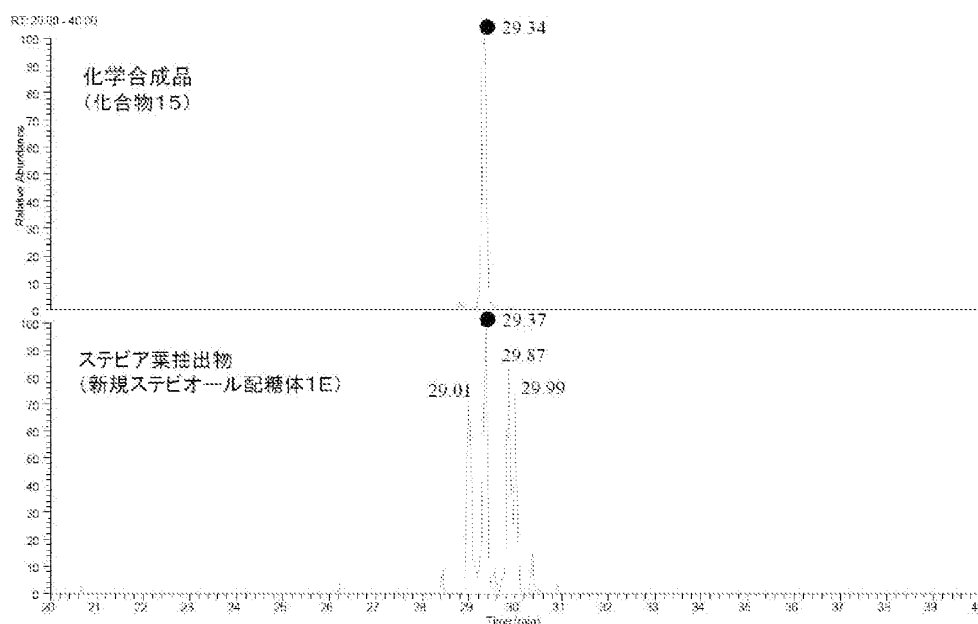


図10：新規ステビオール配糖体1E（ステビア葉抽出物）と化学合成品（化合物15のβ体）の抽出イオンクロマトグラム

[図11]

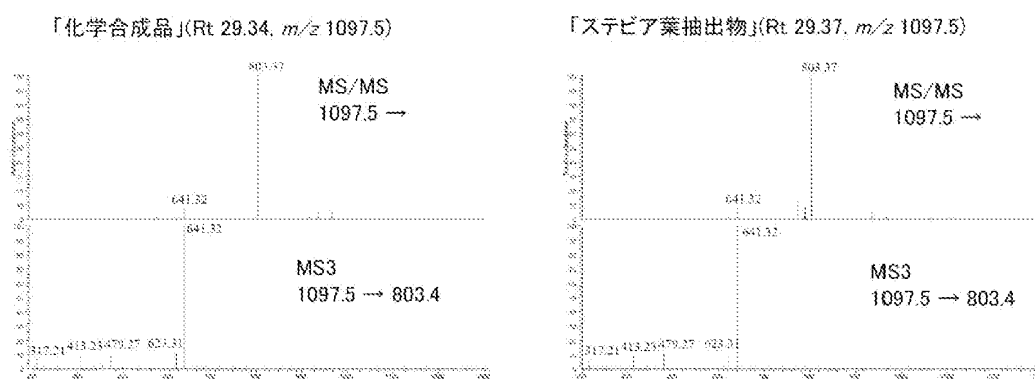


図11：新規ステビオール配糖体1E（ステビア葉抽出物）と化学合成品（化合物15のβ体）のMS/MSおよびMS3断片化マススペクトル

[図12]

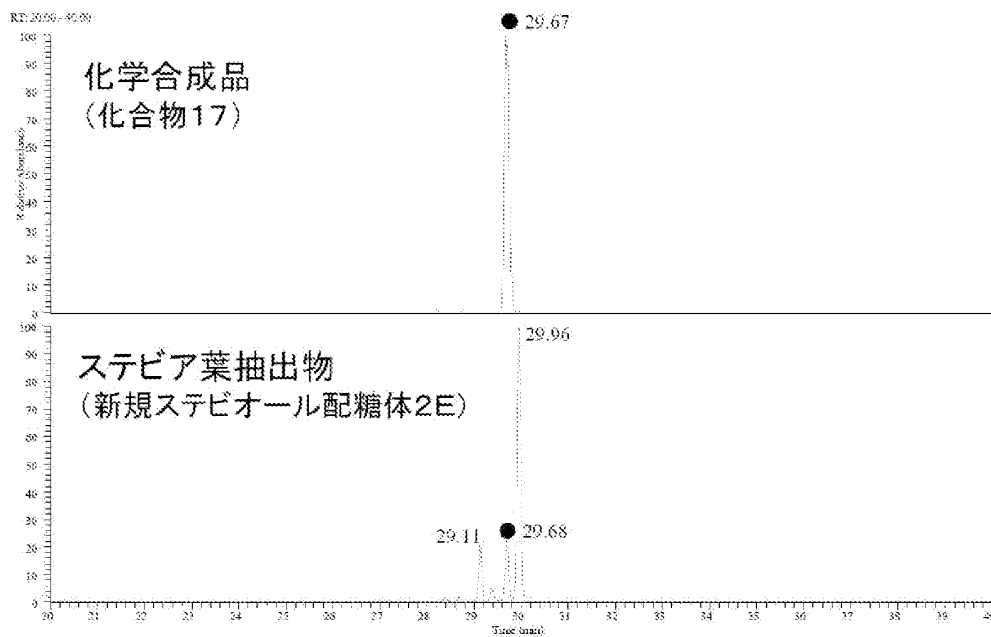


図12：新規ステビオール配糖体2E（ステビア葉抽出物）と化学合成品（化合物17のβ体）の抽出イオンクロマトグラム

[図13]

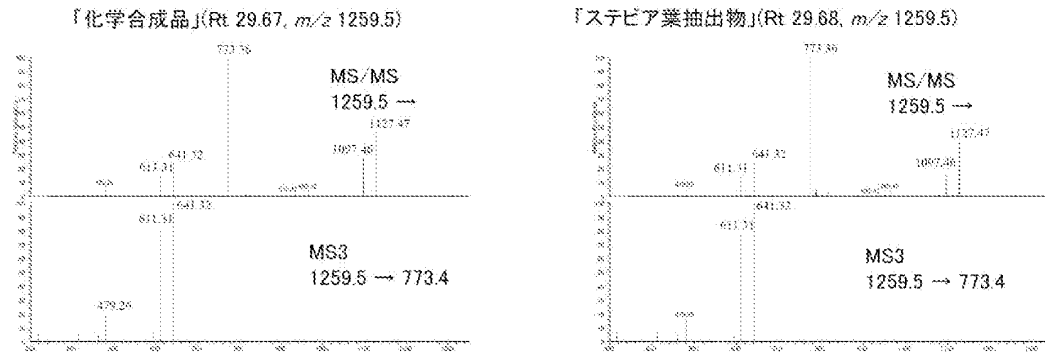


図13：新規ステビオール配糖体2E（ステビア葉抽出物）と化学合成品（化合物17のβ体）のMS/MSおよびMS3断片化マスペクトル

[図14]

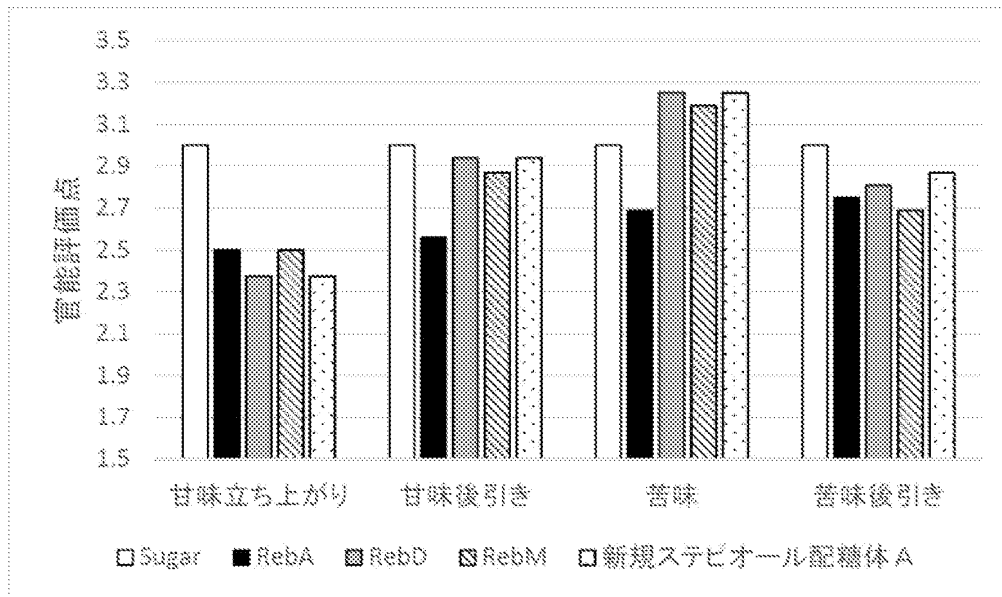


図14：新規ステビオール配糖体Aに関する官能評価結果

[図15]

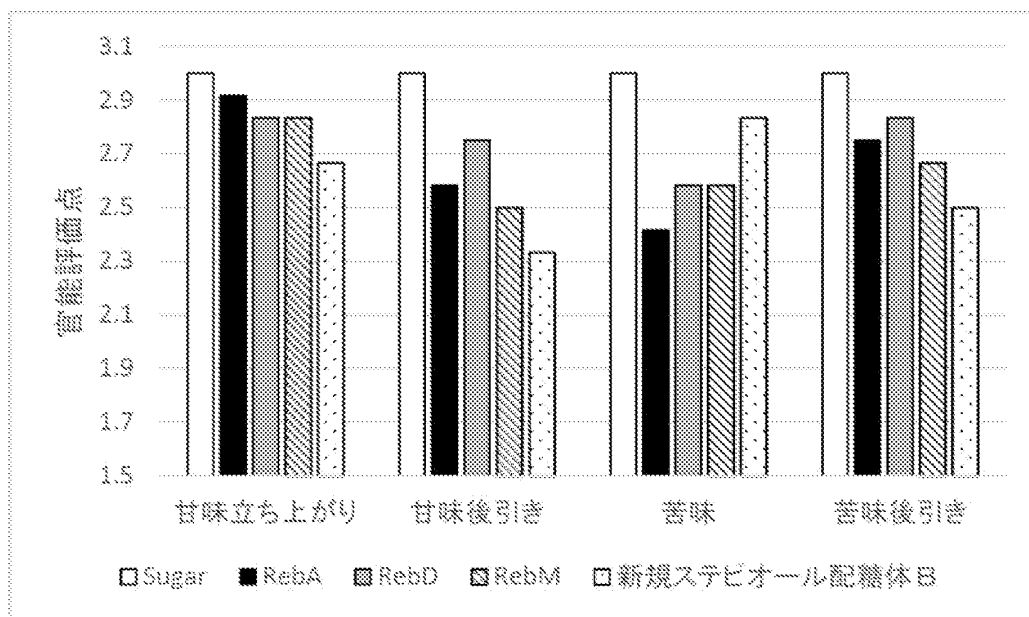


図15：新規ステビオール配糖体Bに関する官能評価結果

[図16]

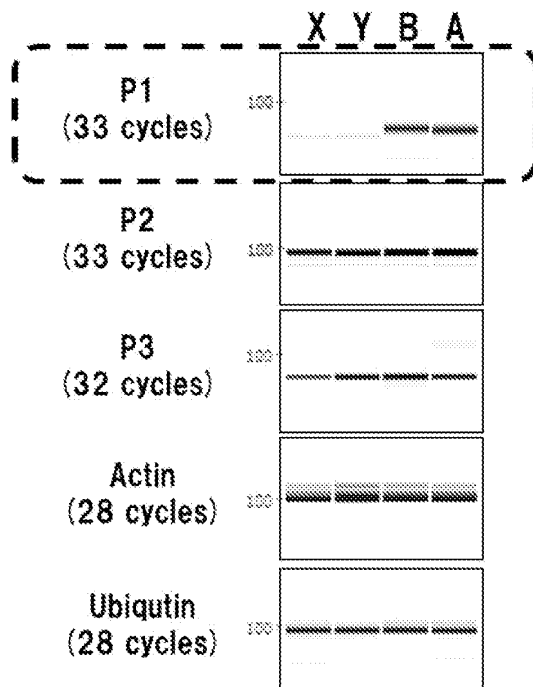


図16：発現解析結果